

株式会社 アドナース
重度訪問介護従業者養成研修統合課程 募集要項
京都府指定番号【7障585号】

1. 研修の目的

「指定居宅介護等の提供に当たる者として厚生労働大臣が定めるもの」（平成18年9月29日厚生労働省告示第538号）及び「居宅介護職員初任者研修等について」（平成19年1月30日障発第0130001号厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部長通知）に定める研修を実施する者として指定された研修である。重度の肢体不自由児者、重度の知的障がい、精神障がい、及び常時介護を要する障がい者等に対し、入浴、排泄、食事等の介護、また、外出時における移動中の介護を提供する者を養成することを目的とする。

2. 研修事業の名称及び課程

名称：重度訪問介護従業者養成研修
課程：統合課程（通学授業）

3. 実施場所

アドナース研修センター 京都市西京区川島有栖川町50-1 FORCEビル203
及び利用者宅

4. 研修期間

令和7年5月27日（火）8時30分から20時30分（うち利用者宅で3.5時間）
令和7年5月28日（水）8時30分から20時00分

※研修期間は1か月以内とする

5. 定員

1学級 6名

6. 受講費用

50,000円（税別）

※上記受講料には、教材費を含む。

※実習及び賠償責任保険料を含む。

※支払方法は、受講開始日までに指定の口座への振込みとする。

7. 講師氏名

氏 名	廣瀬 吉史	鎌田 智広
保有資格	介護福祉士、実務者研修教員	看護師

8. 研修カリキュラム

日時	科目	内容	実施会場
1日目 8 : 30 ~ 10 : 30	重度の肢体不自由者の地域生活等に関する講義	・障害者自立支援法及び関連法規 ・利用可能な制度 ・重度障がい者の地域生活 等	アドナース研修センター
10 : 40 ~ 12 : 40	コミュニケーションの技術に関する講義	・言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションについての理解 ・発話困難等の意思疎通に困難を有する重度障がい者等とのコミュニケーション技術と考え方 等	アドナース研修センター
12:40 ~ 13:40	休 憩		
13 : 40 ~ 14 : 40	基礎的な介護技術に関する講義	・介護の目的、機能と基本原則 ・介護の目的、機能と基本原則介護ニーズと基本的対応 ・在宅宅介護の特徴と進め方 ・福祉用具の基礎知識と活用 等	アドナース研修センター
14 : 40 ~ 16 : 40	外出時の介護技術に関する実習	・床、ベッド等と車いす間の移乗 ・車いすの取り扱い方 ・車いす移動介助における注意 ・雨天時の移動 ・階段における移動 ・乗り物を利用する場合の注意 ・坂道、段差、溝における移動 ・歩行移動介助方法の留意点 等	アドナース研修センター 及びその周辺
16 : 40 ~ 17 : 00	移 動		
17 : 00 ~ 20 : 30	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	・食事の介助方法 ・衣類着脱の介助方法 ・排泄の介助方法	利用者宅
2日目 8 : 30 ~ 11 : 30	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	・食事の介護 ・排泄・尿失禁の介護 ・衣類着脱の介護 ・体位・姿勢交換の介護 ・生活（清拭、洗髪、口腔ケア等）の介護 等	アドナース研修センター
11 : 40 ~ 12 : 40	喀痰吸引を必要とする重度障がい者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・呼吸について ・呼吸異常時の症状、緊急時対応 ・人工呼吸器について ・人工呼吸器にかかる緊急時対応 ・喀痰吸引概説 ・口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の吸引 ・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ・喀痰吸引の手順、留意点 等	アドナース研修センター
12:40 ~ 13:40	休 憩		
13 : 40 ~ 15 : 40	喀痰吸引を必要とする重度障がい者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・呼吸について ・呼吸異常時の症状、緊急時対応 ・人工呼吸器について ・人工呼吸器にかかる緊急時対応 ・喀痰吸引概説 ・口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の吸引 ・喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 ・喀痰吸引の手順、留意点 等	アドナース研修センター

15 : 50 ~ 18 : 50	経管栄養を必要とする重度障がい者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	・健康状態の把握	アドナース研修センター
		・食と排泄（消化）について	
		・経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応	
		・経管栄養の手順、留意点 等	
19 : 00 ~ 20 : 00	喀痰吸引に関する演習	・喀痰吸引（口腔内）	アドナース研修センター
		・喀痰吸引（鼻腔内）	
		・喀痰吸引（気管カニューレ内部）	
		・経管栄養（胃ろう・腸ろう）	
		・経管栄養（経鼻）	

9. 研修修了の認定方法

研修カリキュラムを全部履修し、講師が科目ごとに行った評価をまとめて全体の評価を行い、修了認定会議において一定の基準に達したと認められた者に対して行う。

この研修の修了者は、当法人が管理する修了者名簿に記載され、内容が京都府に共有されることをご了解願います。

10. 研修の一部を欠席する者に対する補講の実施方法等

やむを得ない事情があると認められる者については、個別に行う補講、又は同課程の次期開講の代替で受講することにより、履修完了とする。

ただし、補講又は代替受講は、事前の申し出を原則とし、補講及び代替受講は無料とする。

11. 使用テキスト

- ・介護福祉士実務者研修テキスト第2巻、
- ・第2版ガイドヘルパー研修（全身性障害者編） 共に中央法規出版 株式会社

12. 受講資格

- ・重度訪問介護事業に従事する者、又は従事を希望する者
- ・国籍及び資格の有無不問
- ・15歳以上の者

13. 受講手続

- ・参加申込書に必要事項を記入の上、075-754-6753（㈱アドナース）までFAXにて申込み（原則として申込みはFAXのみ）
- ・申込期日 受講日の2日前まで

14. 受講者の個人情報の取扱い

研修の申込みに当たり、提出された個人情報は、弊社の受講に関してのみ使用し、目的以外の利用、第三者へは提供しない。

15. 研修受講に関する連絡先及び担当者名

株式会社 アドナース（研修担当：小柴祥子）
 〒610-1146
 京都市西京区大原野西境谷町2丁目14番地10
 TEL：075-754-6174 FAX：075-754-6753
 メールアドレス：shikaku@adnurse.co.jp